

活動や意見 外部に発信

「100人会議」学生が主催



「ここからはじめたい何か」を
テーマに意見を交わす参加者



加賀大

2年 藤本康平

昨年開学した加賀大（広島市中区）で、
学生が主催する初の大型イベント「ここ
からはじめる100人会議」があった。

学生の取り組みを外部に発信し、学内外
の垣根を越えたコラボレーションの促進
を目指す「EIKEI EXPO 20
22」プロジェクトの第1弾である。

イベントでは、学生がクラブや課外活
動について発表したり、4、5人のグル
ープに分かれて交流したりする「ワール
ドカフェ」が開かれた。参加者は「ここ
からはじめたい何か」をテーマに意見交
換。「大学に食堂をつくりたい」「キッ
チンカーで全国を巡りたい」などの意見
が出ていた。名刺交換をする学生の姿も
あり、イベントは課外活動を活発にする
ための第一歩となった。

主催メンバーの一人である福富優一さ
ん（22）は「イベントを無事終えることが
できて良かった。今後、学生たちが新し
いプロジェクトを生みだすきっかけにな
ればうれしい」と話していた。第2弾イ
ベントは、来年2月を予定している。

キャンパスリポーター

発